

オンラインセミナー第4回 (地方分権改革提案、徴収業務 DX、ナッジ活用)

令和6年10月29日

1. はじめに（総務省）

2. 事例共有

（1）京都府【納税証明書のオンライン申請（令和6年地方分権改革提案関係）】

- ・ 納税証明書のオンライン申請（京都府スマート申請）が可能となり、申請から手数料の納付まで自宅で一括して手続きができる
- ・ 代理人が申請する場合、マイナンバーカードまたは運転免許証等の住所が確認できる身分証明書及び委任状(PDFデータ等)を上記システムより提出することで代理申請が可能

（2）練馬区【徴収業務の効率化】

- ・ 住民税等の徴収業務効率化に向けベテラン職員のノウハウ等をAIに学習させ、最適な調査候補をAIが瞬時に提示するシステムを開発
- ・ 経験が浅い職員でもベテラン職員と同等の成果が期待できる

（3）横浜市戸塚区【口座振替の利用促進】

- ・ 「ナッジ^注」を活用した取組事例（第3回のおさらい）
- ・ 若手プロジェクトチームによる口座振替利用促進動画とチラシの作成

注：行動理論。「nudge」は英語で「軽くひじ先でつつく、背中を押す」ことを意味する。